

第31回

日本大腸検査学会総会

メインテーマ：形態から機能へ



会 長：瓜田純久（東邦大学 総合診療・救急医学講座教授）

開催日：2013年11月29日（金）・30日（土）

会 場：大田区民ホール アプリコ

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-37-3 JR 京浜東北線 蒲田駅東口 徒歩3分

●特別講演

「便潜血のもつ意味」

国立がん研究センターがん予防・検診研究センター
検診研究部 部長 齋藤 博

「便検体からわかる消化吸収障害」

弘前大学保健学科 教授 中村 光男

●教育講演

「大腸超音波内視鏡の変遷」

さんむ医療センター光学診療部 部長 掛村 忠義

「抗血小板薬、抗凝固薬の消化管障害」

帝京大学 内科 准教授 山本 貴嗣

●シンポジウム

1. 大腸検査：進化した形態学と機能評価・治療への応用
2. 便からの情報で下部消化管疾患はどこまで解るか

●ワークショップ

1. 地域医療・プライマリケアにおける大腸検査の役割
2. CTコロノグラフィーを普及させるために
3. 注腸検査は不要か？

●市民公開講座 - 大腸癌治療の進歩 -

演題募集期間：

2013年6月3日～8月20日

総会事務局：東邦大学 総合診療・救急医学講座
渡辺利泰・和泉 光

〒143-8541 東京都大田区大森西 6-11-1

Tel 03-3762-4151 Fax 03-3765-6518

メールアドレス：daicho31@med.toho-u.ac.jp

